

## カリキュラム

機構施設名：山口職業能力開発促進センター  
 実施機関名：一般社団法人 中部産業連盟

A. バックオフィス	データサイエンス入門
新技術活用	

コースのねらい	ビジネスに展開するためのデータの活用方法を理解し、データサイエンスを活用する為の分析手法を習得する。
---------	--

講義内容	「基本項目」		「主な内容」	訓練時間 (H)
	1	データサイエンス概論	(1) データサイエンスの基礎 ICTやビッグデータの社会環境 データサイエンスとは何か DX人材育成と資格類(G検定、ITパスポート、QC3級) 目的とする業務改善とトヨタの取り組み  (2) メリットや事例 データサイエンスに取り組むメリット DXでの活用事例 演習: まずは課題を定めよう	
	2	データリテラシー	(1) データに強くなる データセット(レコードとフィールド)にする データ、情報(インフォメーション)、知(インテリジェンス)へ進化 演習: アンケート調査を設計する  (2) 統計解析の基礎 データを可視化する演習: ヒストグラム、円グラフなど図示 クロス集計の演習: 便利なExcelのピボットテーブル機能 データを要約する演習: 平均、標準偏差	
	3	データサイエンスの手法	(1) 統計解析の応用 相関関係を調べる演習: 散布図と相関係数 データを分類する手法 回帰分析で未来を予測する  (2) AI 我々の頭脳との違い 機械学習、ディープラーニングとは何か AIの中身を覗いてみる 演習: 活用計画を考える	

カリキュラム作成のポイント	事務作業でよく使われるExcelを触りながら、演習中心で活用方法について理解します。
---------------	--

講師から一言 (リーフレット掲載用 50~70字程度)	最近よく聞くデータサイエンスについて、難しい数式を用いず、初歩からExcelを通した演習を中心に学びます。AIにまで至る事例を元に、明日からのビジネスに活用できる実践的な講座です。
-----------------------------	--